

あいあいあい

I eye 愛

2018年
10月号

入場無料
 どなたでも参加できます。

生活協同組合
あいコープみやぎ
Wa!わ祭り2018

あいコープみやぎってどんな生協？

- 放射能自主検査を続けています。
- 化学調味料、不要な添加物ゼロ
- 薬剤に頼らない健康的なお肉やお野菜
- 農薬化学肥料を減らした青果
- 地産地消 国産原料にこだわっています。
- お宅まで食品・雑貨をお届けします。

日時 **11月4日** 10時～14時
 会場 **サンフェスタ** (宮城県仙台市若林区卸町2丁目15-2)

主催:生活協同組合あいコープみやぎ 問い合わせ先:0120-255-044 (担当:豊嶋)
 共催:あいコープ共生会 後援:仙台市 URL:http://www.mamma.coop/

カラーチラシをお知り合いへ手渡ししてください。
 チラシの申し込みは 0120-255-044 担当・豊嶋まで

小さな力を重ねて
 これらの取り組みは、あいコープが目指している「人・食・環境を大切に持続可能な社会作り」を体現するお祭りになりたいという思いから出たものです。これを達成するのに最も大切なことが「協同」つまりみんなで力を合わせる事です。ご家族・ご友人と一緒に、小さな力を束ねてきたあいコープ約40年の歴史をお祭り感じて頂けると幸いです。

秋の訪れと共にいよいよ年に一度のWa!わあ祭りの季節がやってきました。このお祭りは各地の生産者が一堂に会し、あいコープの商品を実際に試せるとても貴重な機会です。

今年はずっとの目標を掲げて準備を進めてきました。第一に、あいコープ商品の特徴を体感してもらおう仕掛け作りを行うこと。次に、まだ来場された事のない組合員の皆さんにお祭りを試せる、分かる！あいコープのWa!わあ祭り

マイバック・マイ食器持参でお楽しみください

理事 後藤 咲子

秋の訪れと共にいよいよ年に一度のWa!わあ祭りの季節がやってきました。このお祭りは各地の生産者が一堂に会し、あいコープの商品を実際に試せるとても貴重な機会です。

今年はずっとの目標を掲げて準備を進めてきました。第一に、あいコープ商品の特徴を体感してもらおう仕掛け作りを行うこと。次に、まだ来場された事のない組合員の皆さんにお祭りを試せる、分かる！あいコープのWa!わあ祭り

マイバック・マイ食器持参でお楽しみください

理事 後藤 咲子



毎年大人気のバスちゃん今年もやってくる！

CONTENTS

- ▶ カatalog回収にご協力ください ...2
- ▶ 電気小売り開始から1年 ...4-5
- ▶ 大玉スイカ大石田百姓保存会交流報告 ...7
- ▶ 西日本豪雨支援金報告 ...3
- ▶ 東日本原木しいたけ協会生産者大会報告 ...6
- ▶ 生産者さんにあいに行こう！私市醸造の巻 ...8

～もどして活かしてエコライフ～ 「カタログ回収にご協力下さい！」



回収しているもの

※この他にもリユースビンの回収なども行っています。

商品カタログ
まんま通信



※注意 ご提出分の注文書と分けてご返却ください。

その他
チラシ類



牛乳パック
ヨーグルト容器



※紙パックのみ回収いたします。
※よく乾かしてからご返却ください。

洗う
乾かす

納豆、お料理キットの
発泡スチロールトレイ

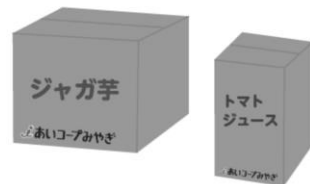


※よく乾かしてから
ご返却ください。

洗う
乾かす

その他ダンボール

たたんでご返却お願い致します。



※お願い
配送都合上、まとめてご返却いただいた場合はお受け出来ない
場合がございます。ごまめな返却にご協力下さい。

配達の際に回収いたします

あいコープでは紙資源の再利用、再資源化にむけて、
カタログやチラシ類を毎週回収しています。


現在のカタログ回収率は約30%。

今後回収率100%を目指して回収を強化していきますので
皆さまのご協力をお願いいたします。

最近、海のプラスチック汚染問題がメディアでも頻繁に取り上
げられるようになり、また各地の自然災害の原因の一つとして地
球温暖化があげられ、これまで以上に『資源』について考える機
会が増えました。

これまでもあいコープはお届けしたカタログや商品の包材の一
部を回収してまいりましたが、より一層回収率をあげ、資源の再
利用、再資源化を図りたいと思います。左記に上げたもの以外
にもリユース瓶やリユースする段ボール箱(たまごの3キロ箱やトマ
トの箱など)もあります。限りある資源の有効活用のため是非配
送時にお返ください。

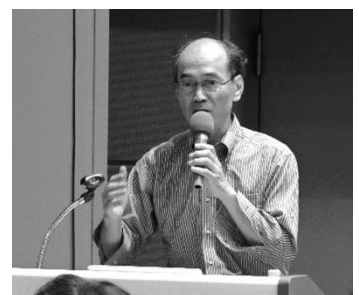
種子法廃止・種苗法改正からみえてくる今後の私たちの食

報告 @たねまき  プロジェクト 印鑰智哉氏講演会①『^{たね}種子はみんなのたからもの』

9月11日、日立システムズホールに於いて印鑰智哉氏の講演会を開催しました。参加申し込みは60名を超え、昨年の種子法廃止決定からの流れを受けて、今後の食に不安を抱いている組合員が多いことが分かりました。

まず初めに印鑰氏は、この地球の生態系は全て微生物によって成り立っていることを示し、『緑の革命』以来化学農業(化学肥料・農薬の多用)が進み、耕作地では微生物との共存がないために第二次世界大戦後から70年あまりで土壌の劣化が進んでしまっていること、そしてあと60年で世界の土壌が失われてしまうと警鐘を鳴らす専門家がいます、と語りました。今こそ、土壌と向き合って安全な農作物を栽培し、消費者は意識をして有機農産物を選ぶ必要があると思いました。

世界では通称『モンサント法案』と呼ばれる、農家から種子の保存や共有する権利を奪う法律がすめられ、日本では種子法廃止に加え種苗法もさらなる企業擁護に変わろうという動きが見られます。微生物をはじめ多様な生物と共存し、豊かな土壌に受け継がれてきた種子を播いて生命を育む。それは生きものとして当たり前前の生業で、市場経済や企業権利が介入すべきものではありません。その対抗手段としては地域で安全安心な食を持続させる意識を拡げることとしくみの構築が重要です。印鑰氏は、『今、国は農業を一つの産業と捉えているが、決してそうではない。無農薬や有機を推進する諸外国にならない、日本でもそこを目指すよう、声を上げましょう』と締めくくりました。



講師の印鑰智哉氏

予告

@たねまき プロジェクト
印鑰智哉氏講演会②
遺伝子組み換え食品の
危険性(仮題)
2018年12月6日午前



魚食プロジェクトのロゴができました！

魚を食べること＝魚食(ぎょしょく)の美味しさや大切さを皆さんに発信するために、魚好きが集まり立ち上げた「魚食プロジェクト」の活動も今月で5カ月に突入しました。

これまで、間宮商店(宮城県)の社長による商品学習会の実施や、間宮商店の工場を訪問しての生産現場の見学、コラボ商品の開発・協議など行ってきました。

9月3回のまんま通信では、水産ページに魚の魅力を発信する魚食プロジェクトのコーナーを掲載。今後は月に1回、定期的にプロジェクトメンバーによる情報発信をしていきます。



10月3回 限定商品
間宮商店の酒汐干し 味比ベセット

続いて10月3回には間宮商店と魚食プロジェクトメンバーとのコラボから生まれた「間宮商店の酒汐干し 味比ベセット」を発売します。あいぶらんど調味料の「こんにちは 料理酒」(大木代吉本店・福島県を賛沢に使ったこの干物は、プロジェクトメンバーが何度も試食を繰り返し、「魚種の選定」から「濃度」「漬け込み時間」まで約4カ月間かけてやっと完成した自信作です。

商品部 水産担当 後藤 洋文

西日本豪雨支援金報告

| | |
|-------------------------|------------------------|
| 募金総額 | 1,543,829円 |
| 内訳 | ①組合員支援募金 : 1,493,829円 |
| | ②あいコープ共生会 : 30,000円 |
| | ③七郷コープ畑人参収益金 : 20,000円 |
| 贈呈先 | 贈呈金額 |
| 無茶々園 | 350,000円 |
| 生活協同組合連合会 グリーンコープ共同体 | 693,829円 |
| ピースボート | 500,000円 |

生協あいコープみやぎでは、西日本豪雨災害の被災者支援のため、2018年7月16日から8月18日まで組合員の皆さまからの緊急支援募金の募集を行いました。期間中、皆さまから寄せられた支援金は総額1,493,829円となりました。

この支援金は、その他支援金と合わせて左記のとおり、被災生産者、被災県に会員生協をもち、各被災地で被災者支援に尽力しているグリーンコープ共同体、同じく被災地で支援活動を行っている民間団体にお届けしました。皆さまの温かいご支援、ご協力ありがとうございました。



水力発電所へと続く
小川沿いの自然豊かな道

太陽光だけじゃない！
水力・地熱・バイオマス：
発電産地と交流しています

パルシステムでんきの発電産地は
総数43か所！あいコープみやぎ日の
出町センターの屋上にある太陽光パ
ネルも、小規模ながらその一つです。
あいコープでは、県内のひっぽ電力
はもとより、岩手県二戸の鶏糞バイオ
マス発電所や、福島県土湯の水力・地
熱バイナリー発電所など各地に足を
運び、見学や交流をしています。行く
先々で、生産者の熱い想いを聴き、問
題点に向き合う真剣な姿勢を目の当
りにします。

例えば小水力発電所を建設するに
あたっては、農業用水の利用に支障が
ないようには、農業者の権利も守る徹底的
な計画で進めたそうです。



発電の燃料となる鶏糞をつかむ
巨大クレーンを見学



土湯温泉の地熱を利用する
バイナリー発電

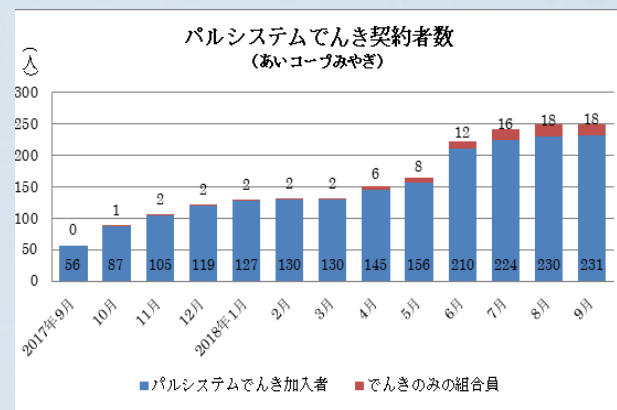
原発事故の被害から地域を立ち直
らせるために事業を始めた。廃棄に
困っていたものを有効活用して発電
したりと、きっかけは様々でも辿り着
きたい先は皆同じ。原発や化石燃料に
頼らず、自然や人を守りながら循環す
る「本当に豊かなエネルギー社会」な
のだと、交流を重ねるほどに実感して
います。



Delivered by



パルシステムでんき お届け開始から1年！



パルシステムでんきは、取り
次ぎを開始して一年で、現在約
250世帯のあいコープ組合員さん
に利用されています。開始直後
は一ヶ月で380件もの資料請求が
ありました。現在でも毎月資料
請求があり、着実に加入者が増
えています。

また、食材の配送エリアにな
っていない県北や県南などに、
でんき加入のために組合員にな
る「でんき組合員」が誕生し、
少しずつ新しい仲間も増えてい
ます。

携帯電話会社やガソリンスタ
ンドなどでそれぞれの会社が提
携する電気への切り替えを勧め
られることも多くなりましたが、
電気の（発電方法の）内容を
比べてみて知ってやったり納
得！あいコープで安全な食材を
選ぶように、でんきも選ぶ時代
なのです。

あいコープみやぎが県内の組合員さんに「パルシステムでんき」
の取り次ぎを開始して1年になりました。原発や化石燃料に頼ら
ないことを目標に掲げ、FIT（自然エネルギー）比率が85%以
上という電源構成が何よりの魅力です。

取り次ぎ開始当時は、切り替え前と同じ電気料金に月々プラス
100円の「発電産地応援金」が加算されていたにもかかわらず、内
容に納得した多くの方が次々に加入しました。現在、100円の応援
金は基本料金の一部となり、実質の負担はなし。さらに口座引き
落としなら割引もされるなど利用者によりの特典が増え、ますま
す魅力的になっていきます。

約250世帯が加入済み！！
食品の配送エリア外にも
「でんき組合員」が誕生

9月、大きな被害をもたらした北海道胆振東部の震
災。北海道全域で停電が発生しました（ブラックアウ
ト）。大きな発電所から長い送電網を使って広く遠い地
域に電気を送るシステムは、ひとたび災害が起これば機
能を果たせなくなりそうです。

また、太陽光パネルで日本中に設置されたメガソーラ
ー発電所などは、大企業が住民無視、利益優先で乱開発
することも少なくなく、景観を損ねたり自然環境を破壊
したり、パネルの反射熱で苦しむ人が出たりすることは
最近大きな問題になっていきます。

パルシステムでんきがお届けする電気は、主に食べ物
の産地の特性を生かした電気。農地に降り注ぐ太陽や、
水田を潤す水の流れを利
用した小規模な発電所が
様々な場所に点在し送電
しています。あいコープ
が交流を重ねている丸森
のひっぽ電力では、廃校
の跡地・耕作放棄地・除
染土の保管場などを利用
し、新たに自然環境を破
壊しない太陽光発電事業
を展開しています。

このような発電産地が
各地に増えれば、災害に
強く、人や自然に負荷を
かけにくい電力供給が可
能となります。そんな発
電産地を増やす一助とな
るのが、私たち加入者が
パルシステムでんきに支
払う電気料金なのです。



「Energy Democracy」サイトより
農地を活かした
ソーラーシェアリング



日経クロステックニュースより
設置には適地を慎重に選ぶ
ことも必要（画像はイメージです）

自然エネルギーにも課題がある
「パルシステムでんき」は？

でんきのこと 配送職員にお気軽にお尋ねください！

パルシステムでんきは、パルシステムやあいコープの組合員だけが加入できる「生協のでんき」です



玄関先でご記入
いただくだけで
切り替え手続きが
できますよ！

パルシステムでんきのチラシを
ご覧になったことがありますか？
発電産地情報や、加入者の声も載っ
ています。

商品のお届けに伺う配送職員が、
組合員さんのお宅の玄関先でパル
システムでんきをお勧めする機会
も増え、色々な質問も寄せられま
す。切り替え方法の疑問、不安な点
など、お気軽にいつもの配送担当職
員にお尋ねください。



8/18 「川から未来をひらく夏の文化祭」 @女川町まちなか交流館

昨年に引き続き「女川から未来をひらく夏の文化祭」に出展しました。優しく穏やかで、楽しく、でも女川を素晴らしい故郷にしたいという強いメッセージのこめられたイベントです。自分の鍋布団を作るワークショップには、地域の方7名が参加しました。

同時に出展していた【パルシステムでんき説明ブース】では「あいコープってどんな生協？」というお話から丁寧にさせていただきました。「女川に原発は要らないよね」と、パルシステムでんきの内容に共感して下さる方が多く、嬉しい気持ちに！

鍋布団が完成したら記念撮影。みなさんの安堵の表情にスタッフもホッとします。今ごろ皆さんのキッチンで活躍してくれているかな？



種子(たね)に注目！ これは何のたね？



フワフワに包まれたたね。
洋物と和物があります。
写真は、洋物。
生地やお布団になります。
答えはP6下段。



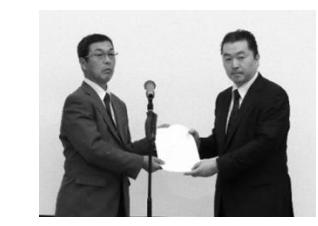
東日本原木しいたけ協会 生産者大会報告

放射能問題はまだ終わってはいない



原木椎茸と里山再生の取り組みを講演する芳賀裕さん

8月23日、東日本の原木椎茸生産者の集会在松島で開催され、あいコープの原木椎茸生産者、芳賀裕さんが講演されました。代々守ってきた里山の椎茸生産が、原発事故による放射能汚染で出荷制限に。地域の里山で椎茸生産を続けたい、と安全な原木仕入れや除染対策に取組み、2015年の出荷制限解除を経て安定した椎茸生産と里山の再生に向けて日々励んでいることが報告されました。あいコープからも、宮城で地産地消を継続するため放射能自主測定活動と、芳賀さんの原木椎茸供給までの取組みを報告しました。



要望書を手渡す東日本原木しいたけ協会副理事長の國分進さん(左)と東京電力ホールディングス担当者(右)

から、林野庁と東京電力それぞれに充てて賠償や支援についての要望書が提出されました。大会を通して皆さんと共有したことは、「放射能問題はまだまだ終わってはいない」ということ。除染対策や新たな設備投資など出荷再開に向けて取り組める人は限られ、宮城県の原木椎茸生産者は現在も震災前の半分、生産量も3分の1程度。さらに原木の調達や、原木椎茸用の菌種維持など苦労は絶えず、国産の原木椎茸はますます貴重になっていくでしょう。芳賀さんの椎茸を通して、原木椎茸の未来も支えていきたいと思いを強くする機会となりました。

商品部農産主任 千葉ゆか

まんま通信のあるくらし

8/8(水) 石巻地区 企画報告

「利き醤油」醤油の味にこんなに違いが！



専務の鎌田雅敬さん

みんなであいごはん、鎌田醤油編@石巻。小麦に拘り、2年の年月をかけて作られる鎌田さんの醤油。発酵食品の奥深さに興味を更に湧きました。NPO法人とうほく食育実践協会の食育コンダクターさんによる、利き酒ならぬ「利き醤油」まで登場し、醤油の味にこんなに違いがあるのかと驚きました。

石巻地区委員会の親子で見学して以来の鎌田醤油さん。そしてあいごはんワークショップの参加でした。

鎌田雅敬専務が実際仕込みに使われる大豆をご持参下さり、市販品との原材料比較をしながら、色や匂い、味の違いを丁寧に説明して下さいました。醤油が出来上がるまでの工程も学ぶことができました。夏休み中の開催で、親子で参加された方も多く、子供達が一生懸命メモを取る姿がこちらで見られました。「微生物は賢い。五感六感が優れている。」というお話が強く印象に残りました。

石巻地区委員 鈴木明美

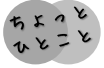


親子で大豆の違いを感じて

理事会議事録抄

2018年9月4日(火)
 ▼あいコープみやぎ40周年記念行事について検討した▼
 総代会における質疑への回答案を検討した▼プラスチック削減プロジェクト立ち上げを承認した▼Wa!わあ祭り実行委員会の報告と提案を承認した▼プライベートブランド商品再ブランディング案を承認した▼やっぺりんこツア-企画書を承認した▼あいちやん牧場経営移管に伴う協定書調印式開催を承認した▼「原発」県民投票条例の制定を求める直接請求運動への協力を承認した。

| 組織概要 (2018年8月分) | |
|--------------------|-------------|
| 【組合員数】 | 14,778名 |
| 【供給高】 | 193,785千円 |
| 【一人実利用高】 | 5,015円/週 |
| 【出資金】 | 1,110,262千円 |



●P4のこたえ ワタ。自分で育てて、手作業でわたくり、わた打ちをすると気持ちまでふわふわになります。編集部

大石田の大玉スイカ、来年の8月も楽しみみです



マルチを片付けた畑で記念撮影

我が家の夏の楽しみみの一つ、大石田の大玉スイカ。「今年も大きいね!」と、息子達とスイカの記念撮影をします。8月22日(火)、その生産者の星川さん親子に感謝の気持ちを伝えようと、理事親子と職員で、大石田を訪れました。私達親子は2度目の訪問でしたが、今回も山形の暑さと温かい笑顔に迎えられる、なつかしい親戚の家へ来た様な気持ちになりました。出荷が終わった畑で、子ども達は畑に残った小さなスイカを集め、マルチを大人と一緒に片付けるお手伝いをしました。そして、キレイになった畑で記念撮影♪その後は別の畑で、スイカの収穫体験をさせて頂きました。日

焼けしないように藁で覆われたスイカを子供達は嬉しそうに探し、見つけたスイカをその場で切ってご馳走になりましたが、炎天下の畑の中で食べる「シャリシャリ」のスイカには、改めてその美味しさを五感で実感!本場に美味しく、みんなお腹がパンパンになる程、食べました。最後に、来年も交流したいという想い、星川さんへ感謝を伝えて解散しました。

一つの苗から2玉しか収穫しないこだわりと、昼は暑く夜は涼しい大石田の気候、火山灰の黒ボク地帯の土質が、糖度が高く、シャリ感のあるスイカを育てる最適の条件という事ですが、何より、子供を育てる様に大切に手間を掛け育てられている、星川さん親子のご尽力、想いの賜物だと感じました。

毎年楽しみに出来る事が本当にありがたいなあと感じつつ、来年の8月が今から楽しみです!!

宮城野地区担当

理事 八重畑ゆかり



電話対応講習会報告



8月24日、各部署から26名が参加し電話対応講習会を開催しました。講義と実技指導を通して「電話対応に求められるもの」を学びました。講師の田原美晴氏は、コミュニケーションアドバイザーとして「心の触れ合う接客」をテーマに多方面で活躍されており、知りたいポイント

をギュッと凝縮した充実の研修会になりました。翌日より、学習したことを朝礼で唱和し、目指す電話対応を明確にしています。あいコープの電話対応は感じがいい、癒される、電話して良かったと思っただけのように、学習したことを実践していきたいと思えます。

総務部 業務課課長 佐藤順子

編集後記

北海道胆振東部地震で亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。広域で停電して大混乱。7年半前を思い、現地の方の不安さ、不自由さを想像しました。泊原発の外部電源喪失を知った、より近くにいる方々の緊張も想像しました。

今も節電が続いているようです。「電力不足」を連呼する報道を受け一部から「原発を動かさばいい」という意見が出たとか出ないとか…。何が原因でこうなったか、どこが弱かったのか、どこを改善すれば防げるのか、それを正しく伝える報道であって欲しいと偉そうなことを考え祈る私なのでした。

理事 鈴木真奈美

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中!

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは
ジョイケア事務局へ



022-284-7277 平日 9:00~17:00

10/9(火) ..法律相談 弁護士 松澤陽明氏
13:30~15:30

10/9(火) ..年金相談 社会保険労務士 清野道子氏
13:30~15:30

10/16(火) ..子ども相談 宮城教育大学教授 菅井裕行氏
10:00~12:00

10/19(金) ..思春期相談 臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
9:30~11:30

▼各相談窓口前週の日曜日まで予約して下さい。随時受け付け可能です。▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2018年7月分)

| | | | |
|-----------|-----|--------|-------|
| ささえあい(保障) | 1件 | ◆集団託児 | |
| たすけあい(ケア) | 44件 | 利用延べ人数 | 51名 |
| 集団託児 | 21件 | ◆ケア時間 | 209時間 |
| 慶弔・出産 | 19件 | | |
| 電話相談窓口 | 2件 | | |
| 計 | 87件 | | |



●魚食しよう!に関連して、丁寧に加工されているからこそこうして簡単にお魚が食べられることに改めて感謝です! 牧村咲

生産者さんに **あい** に行こう!⑩

私市の巻



代々伝わる酢酸菌を 木桶で大切に受け継いでいます。

「皆さんは『お酢』を週にどのくらい召し上がり
ますか?」私市醸造学習会で、講師の野口純さ
んは最初にこう訊ねました。お酢は体にいいと聞
いてはいるものの、日々の食事に上手に取り入
れるのはなかなか難しいですね。

お酢の製造方法には、伝統的なものと近代的
なものがありますが、私市醸造では創業のころから
代々繋いだ酢酸菌に木桶で醸してもらって醸造酢を、
未だに作り続けています。3.11の震災で、仕込み中
の桶が倒れ酢酸菌膜もこぼれてしまい、あやや昔な
がらの製造はこれまでか…と危ぶまれたそうですが、
どうにか桶に残っている菌を復活させ、今に至るそ
うです。このお酢は商品『すし酢』に使われていて、酢飯
はもちろん、ドレッシングや浅漬けにも使える優れも
の。伝統の味わいをお試しください。



木桶には代々続く酢酸菌が息づく

簡単なのに絶品♪純米酢ピクルス



純米酢180cc、水180cc、花見糖180g、
塩20gを秤量させて冷まし(70℃以下)、湯通しした野菜と
一緒に消毒したガラス瓶に入れる。香辛料はお好みで。
ブラックペッパー(ホール)・唐辛子・ローリエ(片掛)など

お漬物で華やかチラシ寿司



すし飯に刻んだお漬物をまぜ、しそ、ごまを
飾ったらできあがり。写真は『たくあん』
『豚しょうが』『味噌串刺し』を混ぜ込んだも
の。見た目の味もコス/れGOOD!



私市醸造
野口 純さん

私市醸造は大正11年創業の食酢醸造
の会社です。伝統的な木桶による製造方
法を守りつつ近代的な発酵プラントも用
い、トレースも含め原料にこだわったお酢を
生産しております。国産原料を使用した純
米酢と純りんご酢は、原料の風味を活かす
醸造方法で造られております。

また、すし酢等に使用されている木桶仕
込みの酢は江戸前のすし店で使われてい
る伝統的な酒粕の酢です。木桶で仕込
んだ酢は、ほのかに杉の香りが移り深いコ
クも出る一方、木桶自体のメンテナンスも大
変で生産効率も落ちてしまいます。それ
でも伝統の味を守るために木桶仕込みの技
術を大切にしてきました。そんなこだわりの
メーカーが私市醸造です。

Calendar *今後のイベント*

10/4(木) 子どもの貧困学習会
みやぎのこどもたちの今

講師/ 大橋雄介氏(NPO法人アスイク代表)
場所/ エルパーク仙台 ギャラリーホール
時間/ 9:45~12:00 参加費/無料

10/9(火) ジョイケア企画
まさかこんなことに!?が続出
スマートフォン・SNSとの
上手な付き合い方

講師/ 安藤 明伸氏(宮城教育大学 技術教育講座 准教授)
場所/ 日立システムズホール エッグホール
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料

10/11(木) Wa!わあまつり実行委員会
新聞紙で作る
かんたんエコバッグ作り講座

場所/ あいこーぷ日の出町センター
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料



場所/ 仙台卸商センター サンフェスタ
時間/ 10:00~14:00 参加費/無料

地区委員さん募集中!
一定例会見学も受付中~

地区委員会は

楽しい!
おいしい!
学べる!!

あいこーぷの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop



(担当: 組織運営室長 豊嶋)